



教育目標

「自学、信愛、努力を基本とし、人間らしい生き方を求める生徒を育てる」

NANBU



学校だより第3号

水見市立南部中学校

令和2年7月2日

「主体的に行動し、 互いに高め合う生徒の育成」を目指して

校長 扇谷 孝代

これは、本年度、南部中学校が掲げた重点目標です。

4月当初、1か月以上に及んだ臨時休校がようやく開け、「さあ、令和2年度の教育活動をはじめろ！」と思った間もなく、再び長期の臨時休校に入ってしまった。

6月1日、学校は再開しましたが、新型コロナウイルスによる感染拡大防止への対策のため、昨年度までの学校生活とはかなり違うものとなってしまいました。例えば、次のような学習活動は、「感染のリスクが高い学習活動」として、「換気、身体的距離の確保や手洗い等の感染症対策を行った上で実施することを検討する」とされています。（現在の富山県の感染状況において）

- ・各教科に共通する活動として「生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- ・保健体育における「生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
- ・音楽における「室内で生徒が近距離で行う合唱及び管楽器演奏」 など

また、休み時間中であっても、会話する際は一定程度の距離を保つこと、お互いの体が接触するような遊びは行わないようにすること等、これまでの学校の当たり前が、そうでなくなったものが多々あります。新型コロナウイルスとの戦いが今後も長期間にわたることが予想される中、本年度の重点目標達成に向けてどのように取り組んでいくか。各学校は自分たちで考え、創意工夫して教育活動を進めていく必要があります。

これは、生徒にとっても同じことかと思われます。

次年度から全面実施となる新学習指導要領では、「今の子供たちが成人して社会で活躍する頃には、予測が困難な時代となっている」とありますが、考えようによっては、まさに今現在、それが現実のものとなっていると言えます。子供たちには、これまで以上に「自分の意志、判断において正しく行動する」力が求められています。

南部中学校では、次のような方策を通して「主体的に行動し、互いに高め合う生徒の育成」を目指したいと考えています。

- ・生徒が互いの意見をよく聞き、自らの考えを深める場を数多く設定すること
- ・生徒が様々な活動を経て得た学びを次に生かすことができるよう、振り返りの場を適切に設定すること
- ・委員会活動や学級活動等、学校生活の様々な場面で、生徒が自分にできることを考えながら行動できるようにすること
- ・とやまゲンキッズ作戦等を活用し、生徒が自らの生活を振り返る機会を設定すること
- ・「南中ネットルール」についての取組が生徒主体となるようにし、ルールを自分自身で守ろうとする意識を高めること など

コロナ禍により、長期的な展望が難しい本年度ではありますが、重点目標の達成を目指し、本校なりの教育活動を主体的に推進していきたいと考えています。

南部中学校のこの頃

○部活動が再開しました

長期臨時休校の開始とともに中止となっていた部活動が、6月8日（月）、約3か月ぶりに再開しました。1時間程度の個人による軽い運動からスタートし、徐々に活動時間を延ばし、今日現在は普段どおりの活動に近いものとなっています。

1年生の部活動見学は、6月15日（月）から始まりました。その後、活動体験を経て、6月30日（火）に正式入部となりました。ようやく3学年そろっての活動となり、放課後のグラウンドやアリーナ等には、活気が



＜体験入部の様子＞

満ちあふれています。6月29日（月）にお知らせしたとおり、いくつかの運動部を除いてではありますが、7月下旬には「氷見市民体育大会・高岡地区氷見市中学校交流大会」が開催されます。特に3年生にとっては、中学校生活における部活動の成果を発表できる場となりそうです。新型コロナウイルスによる感染拡大防止策を講じての開催となります。応援に出向かれる際には、各会場における留意事項をご確認願います。

○生徒会活動が本格的に始動しました

6月10日（水）、各クラスの代表者が集まり、代議員会が行われました。この場で、本年度の前期生徒会役員が承認されました。学校が再開して間もない時期であったこともあり、できるだけ広い場所での



＜代議員会の様子＞

いう配慮から、アリーナで行われました。生徒会役員任命式は6月11日（木）、役員と司会者のみが出席する形で、アリーナで行われました。全校生徒は各教室（学習場所）で、テレビモニターを通して視聴しました。カメラがとても近いところに設置してあったためか、多くの役員が直接全校生徒を前にして話す以上に緊張した様子でした。初々しくもあり、頼もしくもある生徒たちでした。



＜任命式の様子＞

6月19日（金）、第1回常任委員会が開催されました。任命されたばかりの生徒会役員が、各委員会を主導しました。こちらも例年とは異なり、アリーナ等広々とした場所での開催となりました。



＜生徒会新聞みなみ＞



＜常任委員会の様子＞

学校からのお知らせ

○1学期の保護者会について

3学年は8月5日（水）午後と6日（木）全日、1、2学年は6日（木）全日、個別面談を行います。詳細につきましては、各担任よりお知らせします。

○夏季休業中に予定されていた育友会活動について

6月12日（金）に開催された常任理事会において協議されたことをお知らせします。

- ・氷見市一斉清掃の中止を受け、学校としての参加もなしとする。
- ・8月4日（日）に予定していた資源回収は、10月18日（日）に延期する。（台風や大雨等のときは、11月15日に延期とする。）
- ・8月23日（日）に予定していた早朝奉仕活動は、運動会の時期が遅れることから、30日（日）に実施することとする。なお、本年度は保護者のみの参加とし、生徒は学校稼業日のいずれかの日で除草活動を行う。

本年度は、夏季休業期間が大幅に短縮されたことや、2学期の学校行事等の見直しが今後必要となることから、保護者の皆様方には当初予定していた計画が次々と変更になり、ご迷惑をおかけしています。諸事情をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

○2学期以降の学校行事等について

これまでに決定している変更事項等についてお知らせします。

- ・運動会は、9月中旬以降の平日、規模を縮小して半日程度で行います。
- ・「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」は、コロナ禍による社会全体への影響に鑑み、本年度は中止とします。